

広域連合調査票

■ 回答要領

- ・次頁の「記入例」シートを参考に回答をご記入ください。
- ・すべての設問への回答が終わりましたら、本シートの下部にある「【回答後チェック】」にチェックをしてください。
- ・回答項目の回答漏れ、回答の整合性確認を行い、漏れや誤りがあると思われる回答を強調表示（赤色で表示）いたしますので、入力内容のご確認をお願いいたします。
- ・入力内容の確認後、「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択し、以下のファイル名でファイルを作成し、地方厚生（支）局宛てにご提出ください。
 ＜作成ファイル名＞ **39XXXXX広域連合名.xls**（39XXXXXは保険者番号）

【調査に関するお問い合わせ先】

担当：みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-22-39 西葛西新館

TEL：03-3869-2809

（平日 9 時から17時まで）

メール：mhlw-support@mizuho-ir.co.jp

□ 【回答後チェック】

全ての設問への入力完了しましたら、ここにチェックを入れてください。
 内容の確認を行い、回答漏れや回答の不整合がある場合には、下表の該当する設問の「回答状況」にメッセージが赤字で表示されます。
 メッセージが表示された行の「項番」または「設問」をクリックすると、該当の箇所へ移動（赤色で強調表示）されますので、再度ご確認ください。

項番	設問	回答状況
設問1	広域連合名、回答部署名、問い合わせ先等	設問に回答してください。
設問2	取組体制等	設問に回答してください。
設問3	一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況	設問に回答してください。
設問4	広域連合が直接実施している高齢者保健事業	設問に回答してください。
設問5	K D B システム活用状況	設問に回答してください。
設問6	新型コロナウイルス感染症の事業への影響	設問に回答してください。

◆ 調査票の記入例 ◆

各設問における回答箇所（チェック又は文字入力）には、次のような色付けをしています。

※塗りつぶし（薄い黄色）

（回答必須項目）

以下回答例をご参考に、すべての設問に対してご回答をお願いいたします。

「設問1～6」シートへの回答が終わりましたら、「表紙」シートに戻り、【回答後チェック】にチェックをしてください。

尚、【回答後チェック】では、回答漏れや回答不整合の確認は行いますが、複数回答項目の選択漏れや自由記述欄の入力内容の確認等はいませんので、ご回答者様にて最終ご確認をお願いいたします。

回答例1）複数回答式（チェックボックス）の場合

③ 直接対話を実施する上の課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 広域連合職員の時間確保
- ☐ 市町村担当者の時間確保
- ☐ 広域連合職員の業務に関する知識の不足
- ☐ 市町村担当者の制度の理解、認識の不足
- ☐ 市町村の対話を行う体制が整っていない
- ☐ 対話の企画が困難
- ☒ その他（ 予算の確保 ）
- ☐ 課題はない

〔説明〕 あてはまる項目のチェックボックスにチェックを入れてください。
「その他」にチェックを入れた場合には、カッコ内に内容を入力してください。

回答例2）単一回答式（ラジオボタン）の場合

広域連合において実施している高齢者保健事業の実施の有無についてお答えください。

- ☒ 実施している事業がある
- ☐ 実施している事業はない

〔説明〕 あてはまる項目のラジオボタンを選択してください。
（ラジオボタンの場合は1つしか選択できません）

回答例 3) 表形式の場合

広域連合内で一体的実施に携わっている職員数を職種別にお答えください。
(注)人数の入力がない場合は 0 人とみなします。

職 種	常勤人数		常勤の内 専任者の数	常勤以外の 職員		常勤以外の内 専任者の数
事 務 職 員	12	名	2	名	3	名
保 健 師	3	名	1	名	1	名
医 師	0	名		名	1	名
管 理 栄 養 士	1	名		名		名
そ の 他 ①		名		名	1	名
そ の 他 ②	1	名		名		名

(その他①の職種： 歯科衛生士)

(その他②の職種：)

〔説明〕数値項目は数値を直接入力してください。

条件付き回答対象外項目) ※選択した回答により、他の回答候補が対象外となる場合、グレーアウトされます。

③ 直接対話を実施する上の課題としてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- ☐ 広域連合職員の時間確保
- ☐ 市町村担当者の時間確保
- ☐ 広域連合職員の業務に関する知識の不足
- ☒ 市町村担当者の制度の理解、認識の不足
- ☐ 市町村の対話を行う体制が整っていない
- ☐ 対話の企画が困難
- ☐ その他 ()

☒ 課題はない

〔説明〕「課題はない」を選択した場合、対象外となる他の回答候補はグレーアウトされます。

〔説明〕グレーアウトされた項目をチェックした場合は、無効回答として集計されません。

回答後チェック例) ※表紙シートの【回答後チェック】にチェックを入れると確認箇所が赤色で強調表示されます。

- ① 一体的実施以外の目的を含め、広域連合がKDBを活用し実施していることをお答えください。
(複数回答可)

- ☐ 地域の健康課題の把握
- ☐ 市町村別の健康課題の把握
- ☐ 個別の保健指導等に活用する対象者リスト等を市町村へ提供
- ☐ 関係機関・関係団体へ健康課題の伝達
- ☐ 事業の実施前後の評価・分析
- ☐ 分析結果の関係機関・関係団体への伝達
- ☐ その他 ()
- ☐ KDBシステムを活用していない

【説明】＜例＞未回答チェック

必須回答項目が選択されていない場合、赤色で協調表示されます。
回答を選択すると強調表示が解除されます。

補足) 移動先へのリンクについて

【説明】設問の中で＜[下線付き青字](#)＞で表示されているところは移動先へのリンクになります。
クリックすることにより、既定の設問に移動することができます。

表紙及び設問の最後にある移動先へのリンク → 設問ページの先頭に移動します。

[次の設問へ <設問1>](#)

本調査票について

- 本調査票中の「一体的実施」は、広域連合が保険者として行う高齢者保健事業のうち、市町村に「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」として委託しているものを指します。以下の設問については、特に断りがない限り「一体的実施」についてお答えください。

1 広域連合名、回答部署名、問い合わせ先等

回答者の情報をご記入ください。

広 域 連 合 名		
構 成 市 町 村 数		
回 答 部 署 名		
問い合わせ先	役 職	
	氏 名	
	電 話 番 号 (ハイフン付で記入)	
	e-mailアドレス	

[次の設問へ <設問2>](#)

2 取組体制等

(1) 広域連合内で一体的実施に携わっている職種別職員数

広域連合内で一体的実施に携わっている職員数を職種別にお答えください。

(注)人数の入力がない場合には0とみなします。

職 種	常勤人数	常勤の内 専任者の数	常勤以外の 職員	常勤以外の内 専任者の数
事 務 職 員	名	名	名	名
保 健 師	名	名	名	名
医 師	名	名	名	名
管 理 栄 養 士	名	名	名	名
そ の 他 ①	名	名	名	名
そ の 他 ②	名	名	名	名

(その他①の職種：)

(その他②の職種：)

(2) 関係機関の連携、参画状況

次に掲げる関係機関と広域連合の連携について該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

関 係 機 関	一体的 実施に 関する 連携の 有無	連携の内容							連携先の種類	
		一体的実 施に関する 情報の共有	地域の課題 の分析への 参加	一体的実施 の実施方 法・体制検 討への参加	一体的実施 の事業実施 への参加 (委託を含 む)	事業等への 医療専門職 等の派遣	勉強会・セ ミナー等へ の講師派遣	その他 の連携	都道府 県単位 の組織	郡市区 等地域 別組織
国保連合会										
都 道 府 県										
保 健 所										
医 師 会										
歯科医師会										
薬 剤 師 会										

2 取組体制等

看護協会										
栄養士会										
病院等医療機関										
その他										

(その他の関係機関名称：)

- ① 連携の内容において「その他の連携」に○をしている場合、連携内容をお答えください。

(連携先機関と連携内容：自由記述)

- ② 現在連携を行っていない機関で、連携の必要があると感じている機関をお答えください。

(複数回答可)

- ☐ 国保連合会
- ☐ 都道府県
- ☐ 保健所
- ☐ 医師会
- ☐ 歯科医師会
- ☐ 薬剤師会
- ☐ 栄養士会
- ☐ 病院等医療機関
- ☐ その他 ()
- ☐ 特になし

- ③ 関係機関との連携における課題をお答えください。(複数回答可)

- ☐ 関係機関の窓口（相談先）がわからない
- ☐ 関係機関の関心が薄い、理解が得られない
- ☐ 連携を求める内容に対応できる関係機関がない
- ☐ 関係機関に何を求めているかわからない
- ☐ 連携における課題がわからない
- ☐ その他 ()
- ☐ 連携を行う上で課題はない

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

(1) 市町村への委託状況

一体的実施を委託する市町村数の実績・見込みについて令和6年度までの年度別にお答えください。
(令和2年度から令和6年度及び委託時期未定の合計が構成市町村数と一致するように記載)
(注) 委託市町村数の入力がない場合には0とみなします。

委託年度	委託市町村数
令和2年度（実績）	
令和3年度（見込みを含む）	
令和4年度（見込み）	
令和5年度（見込み）	
令和6年度（見込み）	
委託時期未定	

(2) 一体的実施の実施に向けた主体的な取組

一体的実施に取り組むに当たって、広域連合として実施しているものをお答えください。
また、実施しているもののうち、「一体的実施を受託していない市町村に対して特に実施している支援」に該当する場合には、選択肢欄の「○」を選択してください。

	実施の有無 (*1)	一体的実施を受託していない市町村に対して特に実施している支援
広域計画に、広域連合と市町村の連携内容を規定している		
データヘルス計画に事業の方向性を整理している		
市町村にヒアリングを行い、委託に向けた課題・要望の把握をしている		
市町村に対して委託に関する意向や課題等のアンケート調査等をしている		
市町村単位等で地域の健康課題の分析を行い、市町村と課題を共有している		
一体的実施の委託に向けて、市町村における保健事業の取組状況等の整理・把握・分析を行っている		

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

一体的実施に係る事例収集を行い、情報提供している		
市町村との委託契約書のひな形を作成している		
特別調整交付金の申請・実績評価に関する支援をしている		
市町村の実情に応じて、委託内容を調整している		
一体的実施の事業評価のために、評価方法・評価指標を提示している		
被保険者の健康診査の状況等のデータを市町村へ提供する環境を整備している		
市町村が取り組む一体的実施の進捗管理を行い、必要に応じて改善に向けた相談・支援をしている		
高齢者保健事業の事業評価や効果分析を行っている		
都道府県や国民健康保険団体連合会との連携による市町村支援の体制構築		
その他（ ）		

(*1)「実施の有無」は今年度の見込みを含みます。

(3) 一体的実施の実施に向けた課題

一体的実施に取り組むに当たって、課題となっているものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 一体的実施の制度や趣旨に関する知識が不足している
- ☐ 市町村から一体的実施に取り組む趣旨・目的等の理解が得られない
- ☐ 国からの広域連合や市町村に対する実施依頼や説明が不足している
- ☐ 地域の健康課題の分析に基づいた一体的実施の事業の方向性の整理が困難
- ☐ 高齢者保健事業の企画・調整が困難
- ☐ 市町村の実情に応じた委託内容の調整が困難
- ☐ 特別調整交付金の交付基準・内容が不明確
- ☐ 他の広域連合・市町村の取組状況に関する情報が不足している
- ☐ 一体的実施で実施するハイリスクアプローチの取組内容がイメージできない
- ☐ 一体的実施で実施するポピュレーションアプローチの取組内容がイメージできない
- ☐ その他（ ）
- ☐ 課題はない

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

(4) 一体的実施の委託に向けた市町村への働きかけ・支援

一体的実施の委託に向けた市町村への働きかけや支援として実施しているものについてお答えください。

	実施の有無 (*2)	来年度以降の 実施予定	一体的実施を 受託していない 市町村に対し 特に実施して いる支援
市町村の関係部局との直接対話			
一体的実施に関する研修会の開催			
市町村の人材に関する支援（人材確保・人材派遣等）			
広域連合による市町村の健康課題等に関する分析			
その他（ ）			

(*2)「実施の有無」は今年度の見込みを含みます。

(5) 市町村の関係部局との直接対話

設問3(4)で「市町村の関係部局との直接対話」について実施「有」と回答された場合、次の設問①～②についてお答えください。

① 直接対話の実績（市町村数。予定を含む。）についてお答えください。

（注）市町村数の入力がない場合には0とみなします。

年度	令和2年度 （実績）	令和3年度 （見込みを含む）	令和4年度 以降（見込み）	実施予定 なし
市町村数				

② 直接対話の内容としてあてはまるものを選択してください。（複数回答可）

- ☐ 一体的実施の制度・交付金等に関する説明
- ☐ 一体的実施の委託に向けた課題・要望の把握
- ☐ 市町村の健康課題に関する資料の提供及び説明
- ☐ 市町村が実施する保健事業の取組状況等の確認
- ☐ 一体的実施の委託に向けた準備状況の把握
- ☐ 事業の具体的な実施方法に関する相談
- ☐ 事業の実施体制に関する相談
- ☐ 事業の委託契約の内容等に関する調整
- ☐ その他（ ）

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

③ 直接対話を実施する上での課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 広域連合職員の時間確保
- ☐ 市町村担当者の時間確保
- ☐ 広域連合職員の業務に関する知識の不足
- ☐ 市町村担当者の制度の理解、認識の不足
- ☐ 市町村の対話を行う体制が整っていない
- ☐ 対話の企画が困難
- ☐ その他（）
- ☐ 課題はない
- ☐ 実施する予定はない

設問3（4）で「市町村の関係部局との直接対話」について実施「有」と回答された場合、次の設問④～⑤についてお答えください。

④ 直接対話による成果として、あてはまるものにチェックをつけてください。（複数回答可）

- ☐ 市町村の一体的実施に対する理解が深まった
- ☐ 市町村の課題・要望に対する理解が深まった
- ☐ 市町村が実施する保健事業の取組状況等の理解が深まった
- ☐ 一体的実施の委託に向けた準備状況の把握ができた
- ☐ 市町村の委託に向けた課題や要望に対する解決に結びついた
- ☐ 連携するための関係が構築できた
- ☐ 市町村の事業の実施方法等について具体的な準備が進んだ
- ☐ 市町村の実施体制の整備が進んだ
- ☐ 一体的実施の委託契約が円滑にできた
- ☐ その他（）

⑤ 効果的な直接対話のための工夫【任意回答】

効果的に直接対話を行うために行っている工夫などがあればお答えください。（自由記述）

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

(6) 一体的実施に関する研修会の開催

設問3(4)で「一体的実施に関する研修会の開催」について実施「有」と回答された場合、次の設問①～④についてお答えください。

① 研修会の開催の体制についてお答えください。(複数回答可)

- ☐ 広域連合が単独で開催
- ☐ 広域連合が国民健康保険団体連合会と共同で開催
- ☐ 広域連合が都道府県と共同で開催
- ☐ 広域連合が国民健康保険団体連合会及び都道府県と共同で開催
- ☐ その他の団体と共同で開催

(その他の団体名:)

② 研修会の内容をお答えください。(複数回答可)

- ☐ 一体的実施に関する国の動き・制度
- ☐ 市町村における一体的実施の取組の進め方(特別調整交付金申請方法等も含む)
- ☐ データヘルス計画の内容
- ☐ 都道府県における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の方向性について
- ☐ 都道府県内の市町村における高齢者の保健事業と介護予防の現状
- ☐ 高齢者の保健事業の実施におけるKDBシステムの活用
- ☐ 広域連合及び市町村による一体的実施の事例紹介
- ☐ 一体的実施を行うための高齢者の特性に関する知識や支援方法
- ☐ 広域連合その他関係機関が実施している一体的実施に関する支援
- ☐ その他()

③ 研修の教材をお答えください。(複数回答可)

- ☐ 国の作成資料(抜粋を含む)
- ☐ 国保中央会・国保連の作成資料(抜粋を含む)
- ☐ 都道府県の地域性分析や方針等の資料
- ☐ 都道府県の独自マニュアル等
- ☐ 都道府県で独自に作成した事例集
- ☐ 講師が作成した資料
- ☐ その他()

④ 研修の実施方法をお答えください。(複数回答可)

- ☐ 講義形式
- ☐ グループディスカッション
- ☐ 参加者間の意見交換等
- ☐ 事例紹介
- ☐ その他()

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

⑤ 研修会を実施する上での課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 広域連合職員の時間確保
- ☐ 市町村担当者の時間確保
- ☐ 講師の確保
- ☐ テーマの選定
- ☐ 研修会のプログラムの企画
- ☐ その他（ ）
- ☐ 課題はない
- ☐ 実施する予定はない

(7) 市町村の人材に関する支援（人材確保・人材派遣等）

設問3（4）で「市町村の人材に関する支援（人材確保・人材派遣等）」について実施「有」と回答された場合、次の設問①についてお答えください。

① 以下の支援について実施状況、実施対象市町村数をお答えください。

（注）対象市町村数の入力がない場合には0とみなします。

実施項目	実施状況	対象市町村数
市町村が行う研修等への講師派遣 ^(※3)		
保健事業の実施に必要な医療専門職の派遣 ^(※3)		
地域の課題分析に関する専門家等の派遣 ^(※3)		
一体的実施の企画・調整や事業内容に関する専門家等の派遣 ^(※3)		
その他の人材等に関する支援 ()		

（※3）派遣のための外部機関との調整を支援している場合を含みます。

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

② 実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 派遣する講師の確保
- ☐ 派遣する保健事業の実施を担う医療専門職の確保
- ☐ 派遣する地域の課題分析に関する専門家等の確保
- ☐ 派遣する一体的実施の企画・調整や事業内容に関する専門家等の確保
- ☐ 講師や専門家を派遣する事業の企画・体制構築
- ☐ 講師や専門家を派遣する費用の確保
- ☐ 関係機関・関係団体、大学等との連携・人材支援の体制構築
- ☐ 人材の受入先（市町村）との調整
- ☐ その他（ ）
- ☐ 特になし
- ☐ 実施する予定はない

（8）広域連合による市町村の健康課題等に関する分析

設問3（4）で「広域連合による市町村の健康課題等に関する分析」について実施「有」と回答された場合、次の設問①～④についてお答えください。

① 市町村の健康課題等の分析として行っていることをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 市町村単位での地域の健康課題分析
- ☐ 市町村間の比較による地域の健康課題分析
- ☐ 市町村の高齢化率や地理的な特性などをあわせた分析
- ☐ 国民健康保険のデータも含めた健康課題の分析
- ☐ 介護保険のデータも含めた健康課題の分析
- ☐ その他分析（ ）

② 分析に用いているデータにはどのようなものがありますか。（複数回答可）

- ☐ 医療費（レセプトデータ）
- ☐ 後期高齢者医療制度の被保険者に対する健康診査の結果
- ☐ 国民健康保険における健康診査の結果
- ☐ 介護給付費・要介護認定率等
- ☐ 後期高齢者の質問票
- ☐ 健康や、医療受診等に関連する地域特性をとらえる統計データ（例：高齢化率、平均寿命等）
- ☐ その他（ ）

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

③ 健康課題等の分析結果の使用方法についてお答えください（複数回答可）

- ☐ データヘルス計画や一体的実施の委託内容の方向性に反映
- ☐ 分析結果を市町村へ提供
- ☐ データの分析結果に関する解説、補足説明の提供
- ☐ 研修会の機会等を活用した市町村等へ説明
- ☐ KDBの分析帳票を市町村へ提供
- ☐ 一体的実施の委託のための説明資料
- ☐ その他（ ）

④ 市町村の健康課題等の分析（単純な集計作業等を除く）を行っている者についてお答えください。
（複数回答可）

- ☐ 広域連合職員
- ☐ 都道府県職員
- ☐ 国保連合会職員
- ☐ 大学・研究機関等の研究者
- ☐ 大学・研究機関等以外の委託先の担当者
- ☐ その他（ ）

⑤ 課題分析を実施する上での課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 分析にあたる人材確保が困難
- ☐ データを取り扱う場所やパソコン等の確保が困難
- ☐ 分析に要する費用負担が大きい
- ☐ 分析するデータの入手が困難
- ☐ 分析に係る知識・技術の不足
- ☐ 分析の実施方法等の妥当性の判断が難しい
- ☐ 分析が属人化している、ノウハウが引き継がれない
- ☐ 分析ができる適切な委託先がない
- ☐ その他（ ）
- ☐ 課題は特にない
- ☐ 実施する予定はない

3 一体的実施の実施・委託に向けた取組の状況

⑥ ⑤で分析にあたる人材確保が困難とお答えの場合、市町村の健康課題分析にあたる人材に関する課題についてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 統計分析手法がわかる専門家の確保
- ☐ 保健医療分野の専門的知識を持つ分析担当者の確保
- ☐ 介護分野の専門的知識を持つ分析担当者の確保
- ☐ 様々なデータを総合的に分析する人材の確保
- ☐ 分析対象データの加工ができる人材の確保
- ☐ その他（ ）
- ☐ 課題は特にない

(9) 市町村へ委託している保健事業の管理・運営等の状況を把握

① 市町村へ委託している保健事業の管理・運営等の状況をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 市町村と共同しPDCAに基づいた事業の管理・運営をしている
- ☐ 事業の実施を通じた市町村の抱える課題を共有し解決に向けた相談・支援をしている
- ☐ 事業ごとの実施の有無を把握している
- ☐ 実施人数・実施回数を把握している
- ☐ 計画に対する事業の実績を確認している
- ☐ 事業の成果を確認している
- ☐ 実施状況を把握していない

② 実施状況の把握として①以外の方法を実施していましたらその方法をお答えください。

【任意回答】（自由記述）

(10) 一体的実施への取り組みによる効果

広域連合として一体的実施に取り組んだことで、これまでにどのような効果があったと感じていますか。

（複数回答可）

- ☐ 広域連合としての高齢者の保健事業に取り組む体制構築につながった
- ☐ 高齢者の保健事業を実施するうえでの市町村との連携ができるようになった
- ☐ 高齢者の保健事業を実施するうえでの医療関係団体等との連携ができるようになった
- ☐ 広域連合として、市町村の課題把握ができるようになった
- ☐ 広域連合として、介護関連部局との連携ができるようになった
- ☐ 従来よりも高齢者の保健事業が実施できるようになった
- ☐ その他（ ）

[次の設問へ](#) <設問4>

4 広域連合が実施している高齢者保健事業

設問4「広域連合が実施している高齢者保健事業」では、一体的実施として市町村に委託をせず、広域連合が直営（または委託）で実施している事業についてお答えください。

(1) 広域連合が実施している高齢者保健事業

広域連合において実施している高齢者保健事業の実施の有無についてお答えください。

- ☐ 実施している事業がある
- ☐ 実施している事業はない

実施している事業があると回答した場合、事業内容をお答えください。

① ハイリスクアプローチ^(※1)

実施項目	実施の有無	実施体制 (直営/委託 の区分)
栄養に関わる相談・指導		
口腔に関わる相談・指導		
服薬に関わる相談・指導		
糖尿病性腎症重症化予防の相談・指導		
生活習慣病等の重症化予防に関わる相談・指導 (糖尿病性腎症重症化予防以外)		
重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導		
健康状態が不明な高齢者の状態把握、必要な サービスへの接続		
その他 ()		

② ポピュレーションアプローチ^(※1)

実施項目	実施の有無	実施体制 (直営/委託 の区分)
フレイル予防の普及啓発、運動・栄養・口腔等取組等の健康教育・健康相談の 実施		
フレイル状態の高齢者を把握し、低栄養や筋力低下等の状態に応じた保健指導 や生活機能向上の支援等		
健康に関する相談や不安等について日常的に気軽に相談が行える環境づくりの実 施		
取組により把握された高齢者の状況に応じて、健診や医療の受診勧奨、介護 サービスの利用勧奨		
その他 ()		

4 広域連合が実施している高齢者保健事業

(*1) ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチは、「後期高齢者医療の調整交付金の交付額の算定に関する省令第6条第9号に関する交付基準について」（令和3年3月31日付け保高発0331 第4号）に示す高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）及び通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）の取組を指す。

[次の設問へ](#) [＜設問5＞](#)

5 KDBシステム活用状況

- ① 一体的実施以外の目的を含め、広域連合がKDBを活用し実施していることをお答えください。
(複数回答可)

- ☐ 地域の健康課題の把握
- ☐ 市町村別の健康課題の把握
- ☐ 個別の保健指導等に活用する対象者リスト等を市町村へ提供
- ☐ 関係機関・関係団体へ健康課題の伝達
- ☐ 事業の実施前後の評価・分析
- ☐ 分析結果の関係機関・関係団体への伝達
- ☐ その他 ()
- ☐ KDBシステムを活用していない

KDBを活用している場合は <設問5②③> にご回答ください。

KDBを活用していない場合は <設問5④> にご回答ください。

- ② KDBを活用している場合で、KDBを活用したことで得られた成果としてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- ☐ 都道府県全体の地域性や課題をとらえることができた
- ☐ 市町村ごとの地域性や課題をとらえることができた
- ☐ 保健指導等の対象となる個人の抽出ができるようになった
- ☐ 個人別に適切な保健指導等ができるようになった
- ☐ 広域連合職員の地域課題等の分析能力が高まった
- ☐ その他 ()

- ③ KDBを活用している場合で、KDB活用する上で課題と感じていることがあればお答えください。

(複数回答可)

- ☐ 広域連合で活用するための環境整備
- ☐ 市町村で活用するための環境整備
- ☐ KDBの機能を十分理解して活用することが難しい
- ☐ データの二次加工や分析のための知識・技術が不足
- ☐ その他 ()
- ☐ 課題は特にない

- ④ ①でKDBを活用していないと回答した場合その理由をお答えください。(複数回答可)

- ☐ 独自のシステムなどを使っている
- ☐ 必要な機能がない
- ☐ 端末などシステム利用環境が整わない
- ☐ 活用方法がわからない
- ☐ KDBを必要とする事業を行っていない
- ☐ その他 ()

「必要な機能がない」とお答えの場合、必要と考える機能をお答えください。【任意回答】

次の設問へ <設問6>

6 新型コロナウイルス感染症の事業への影響

- ① 新型コロナウイルス感染症による一体的実施の委託への影響について該当するものをお答えください。
(複数回答可)

- ☐ 委託期間を短縮した
- ☐ 委託の規模（事業等）を縮小した
- ☐ 今年度委託を予定していたが来年度以降とした
- ☐ 今年度または来年度以降の委託を予定していたが委託の予定がなくなった
- ☐ 昨年度委託していたが、今年度委託をとりやめた
- ☐ その他（ ）
- ☐ 影響はない

- ② 新型コロナウイルス感染症による市町村支援への影響について該当するものをお答えください。
(複数回答可)

- ☐ 直接対話の方法の変更
- ☐ 直接対話の実施回数縮小、中止
- ☐ 研修会の実施方法の変更
- ☐ 研修会の研修の実施回数縮小、中止
- ☐ 人的支援の縮小、中止
- ☐ その他（ ）

- ③ 研修、市町村との対話、保健事業の実施等で、新型コロナウイルス感染症対策を取り入れた実施方法など、工夫していることがあればお答えください。（自由記述）

ご回答ありがとうございました。

[回答後チェックに戻ります](#) [＜表紙＞](#)